



仕事サロンで



仲間とつながる!

情報を得る!

分かち合う!

参加者からのホンネの感想アラカルト

分かち合い

皆が集い、自分の経験や思いを語ること、聞くことで、新たな気付きがありました。サロン終了後の懇親会では、仕事の内容や職歴などリアルな話が飛びかっていました。次回も参加したいです。

就活

就職活動で利用できる制度を全て知っていると思っていましたが、知らなかつたこともありました。雇用形態や入ってから続けられるかどうかにも視点を置かなければならないと考えさせられました。重度の視覚障害の方が一般就労をされているお話を聞き、大きな励みになりました。

継続雇用

講師の方のパワフルなエピソードから、仕事、家事、育児、訓練への力をいただきました。仕事が大好きなので、見え方が変化しても対応できるスキルを身につけていきたいです。見えにくい人、見えない人が働く術や工夫について積極的に考え、自分と同じ職種を志す方の役に立てることを大きな目標としたいです。

支援の拡がり

仕事関係のサロンは生の声が聞けるのでやはり重要だと肌で感じました。悩みを聞いてもらえる受け皿として、今後、該当される方々にお伝えしていきたいです。

気づき

職場環境を整えるにはコミュニケーション力、周囲への気配りが大切だと改めて感じました。困難なことがあったときに、「こうすればできるようになる」と明確に伝えることも大切だと思います。

明日への力

見えにくい・見えない世界でビジネスマナーってどうするんだろう?とずっと思っていました。講演を聴いて、晴眼者と共に自分でできることは自分でやる行動力が大事だと学びました。見えにくい世界にまだまだ不安や恐怖感が強く、閉じこもりたくなる気持ちにもなりますが、一歩を踏み出す気持ちを忘れずにいたいと思いました。皆さんと共に一緒に歩んでいけたらと思います。



仕事サロンは交流がメイン。でも、それだけじゃない! 魅力あふれる企画続々と

サロンでは仲間の体験を聴いたり、自分の悩みを話したり。

恒例の懇親会も大好評!

「心のエネルギーだけじゃない、具体的なスキルへ」、参加者ニーズを反映した講習会形式のサロンを実施。

スキルにつながる情報共有テーマあれこれ

- ICレコーダーや音声パソコンの活用、視野障害者のアイパッド等の活用、制約のある職場環境の中での工夫などの事例を紹介
- 新しいOS移行に対応したパソコン体験交流会
- 相談・訓練・ジョブコーチ・職場介助者などの制度やサービスの紹介
- 挨拶・お辞儀・名刺の受け渡しなど、ビジネスマナーの実践

